■米国：スマートメーター設置に関連して詐欺事件発生

ニューヨーク市の Con Edison 社は 2018 年 5 月 2 日、スマートメーター設置に関連した、同社の需要家をターゲットとした新しいタイプの詐欺事件について報告した。詐欺の内容は、需要家がスマートメーター用にすぐに予納金を支払わない限り、長期間、電力を遮断するとの電話によるもの。同社は、電力会社がスマートメーター設置のために予納金やビットコインによる支払いを要求することはないと警告した。同社のコーポレートセキュリティ部門のマネージャーは「これは新しいタイプの詐欺。詐欺師は常に需要家をだます新しい方法を模索していることを示している。詐欺に関する情報を知ってもらうことが、お客様自身を守るために必要な最高のツール」としている。現在の所 27 人の需要家が詐欺の標的になっており、そのうち、12 人が支払いをしてしまったと報告されている。